



平成 30 年 6 月 27 日

各 位

会 社 名 神鋼鋼線工業株式会社
代表者名 取締役社長 藤 井 晃 二
(コード番号 5660 東証第 2 部)
問合せ先 総務本部総務部長 朝 見 弘 志
(TEL 06-6411-1051)

（訂正・数値データ訂正）「平成 30 年 3 月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」
の一部訂正について

平成 30 年 5 月 14 日に公表いたしました「平成 30 年 3 月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」の一部に訂正すべき事項がありましたので、下記のとおりお知らせいたします。また、数値データ（XBRL）にも訂正がありましたので、訂正後の数値データにつきましても送信いたします。

なお、訂正箇所には下線を付して表示しております。

記

1. 訂正の理由

平成30年3月期決算短信発表後の有価証券報告書の作成過程におきまして、記載の内容に一部訂正が生じたので、提出済みの決算短信を訂正させていただくものであります。

なお、今回の訂正による損益への影響はございません。

2. 訂正の内容

〈添付資料7ページ〉

3. 連結財務諸表及び主な注記

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 連結損益計算書

【訂正前】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日)
販売費及び一般管理費		
運搬費	932	1,003
給料及び手当	1,623	1,563
研究開発費	260	418
旅費及び交通費	192	178
その他	1,749	1,576
販売費及び一般管理費合計	4,758	4,741
営業外費用		
支払利息	96	75
出向者負担金	58	69
固定資産廃棄損	22	45
支払補償費	58	34
持分法による投資損失	33	—
その他	65	86
営業外費用合計	335	310

【訂正後】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日)
販売費及び一般管理費		
運搬費	932	1,003
給料及び手当	1,623	1,621
研究開発費	260	282
旅費及び交通費	192	181
その他	1,749	1,652
販売費及び一般管理費合計	4,758	4,741
営業外費用		
支払利息	96	75
出向者負担金	58	69
固定資産廃棄損	22	45
支払補償費	58	55
持分法による投資損失	33	—
その他	65	65
営業外費用合計	335	310

<添付資料8ページ>

3. 連結財務諸表及び主な注記

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
連結包括利益計算書

【訂正前】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日)
包括利益	636	922
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	628	889
非支配株主に係る包括利益	8	23

【訂正後】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日)
包括利益	636	922
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	628	899
非支配株主に係る包括利益	8	23

〈添付資料14ページ〉

3. 連結財務諸表及び主な注記

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等)

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

【訂正前】

当連結会計年度（自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	連結財務諸 表計上額 (注3)
	特殊鋼線 関連事業	鋼索関連 事業	エンジニ アリング 関連事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	15,086	11,606	2,016	28,709	64	28,773	—	28,773
セグメント間の内部 売上高又は振替高	695	368	3	1,066	—	1,066	△1,066	—
計	15,781	11,974	2,019	29,776	64	29,840	△1,066	28,773
セグメント利益	584	104	83	772	49	822	—	822
セグメント資産	<u>15,589</u>	15,108	2,530	<u>33,227</u>	75	<u>33,302</u>	<u>9,230</u>	42,533
その他の項目								
減価償却費	663	449	41	1,154	8	1,163	—	1,163
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	734	275	23	1,032	1	1,034	—	1,034

(注1) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産関連事業であります。

(注2) セグメント資産の調整額9,230百万円は、各報告セグメントに配分していない全社資産9,230百万円であります。

(注3) セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益であります。

【訂正後】

当連結会計年度（自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	連結財務諸 表計上額 (注3)
	特殊鋼線 関連事業	鋼索関連 事業	エンジニ アリング 関連事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	15,086	11,606	2,016	28,709	64	28,773	—	28,773
セグメント間の内部 売上高又は振替高	695	368	3	1,066	—	1,066	△1,066	—
計	15,781	11,974	2,019	29,776	64	29,840	△1,066	28,773
セグメント利益	584	104	83	772	49	822	—	822
セグメント資産	<u>15,578</u>	15,108	2,530	<u>33,216</u>	75	<u>33,292</u>	<u>9,240</u>	42,533
その他の項目								
減価償却費	663	449	41	1,154	8	1,163	—	1,163
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	734	275	23	1,032	1	1,034	—	1,034

(注1) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産関連事業であります。

(注2) セグメント資産の調整額9,240百万円は、各報告セグメントに配分していない全社資産9,240百万円であります。

(注3) セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益であります。